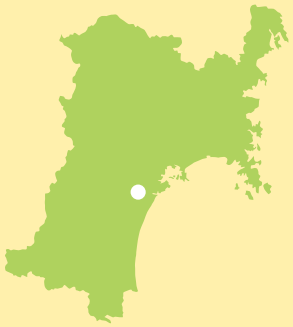
コスモ警備株式会社

■本社所在地　宮城県仙台市青葉区上杉
5丁目1-1　上杉五番館 2F
■主な事業内容　警備業務、防犯対策
■従業員数　110人

健康経営優良法人認定
2020～2022 認定



健康経営に取り組むきっかけ

各種認定証

警備業界は東日本大震災での繁忙が過ぎた後は採用難が続きました。その頃、50代男性の社員が胃がんで2ヶ月間の休業となりました。また、女性社員にも健康診断で乳がんが見つかり半年間休業ということがあり、定期健診の重要性を理解しました。健診はただ結果を見るだけではなく、健康増進に向けて取り組むことが大切で若者から中高年層まで健康な状態を維持し、長く勤務してもらうことが重要と考えました。

取り組みの課題

喫煙者がなかなか減らないことです。工事現場は屋外仕事なのでタバコを吸いやすいことと、業務中の休憩は「一服タイム」と呼ばれており、タバコを一服、さらに甘い缶コーヒーと体に悪いこと尽くめです。周りからタバコを勧められると断りづらいということもあります。保健師を呼んでセミナーで肺がんの写真を見せても、意識は変わらず、喫煙はとても根深いものです。

また、警備員は独身者が多くコンビニや外食になりがちで塩分過多、肥満、高血圧と成人病のリスクが高まります。管理栄養士を呼んで定期的に研修会をしたり、研修会のお弁当も体にいいものを選んだりしますが、なかなか改善しません。喫煙と食生活改善は大きな課題なので、これからずっと取り組んでいかなければならないと考えています。

注力している取り組み

The12th
SENDAI RELAY MARATHON　完走記録証

【チーム名】　コスモ警備株式会社
【種　目】　42.195kmミックス
【記　録】　3:38:22
【順　位】　93 位 ／ 100 チーム

【LAP TIME】

令和4年11月13日
仙台リレーマラソン実行委員会
会長　中　塚　正　志

リレーマラソン

SDGsに関しては、大手には出来ない地域に密着した取り組みを行っています。警備会社にしかできない地域貢献を考え、毎夕方の通学時間に警備員が「こども守ろう隊」として自転車で巡回し、8年間継続しています。

3年前から、非メタボかつ非喫煙者に健康手当を月額5千円支給しています。タバコをやめることができた社員もおります。健康手当は社員の健康改善につながり、会社の業務存続にも役立ってます。

また、社内で有志を募り、リレーマラソン(42.195キロ)に参加しました。がんを克服した社員、50キロ減量した社員も走りました。順位は93位と下位でしたが、一つの目標に向って楽しく取り組めました。

取り組みの効果

ホームページに健康経営の推進を掲載すると、それを意識して応募してくる新卒採用の学生もいます。社員が会社に定着してくれるために取り組んでいることが、今の社会の流れにマッチしました。

リレーマラソンに関しては様々な年代の社員が集まり、普段の仕事では接しない社員同士のコミュニケーションも高まり、結束力が増したと思います。

SDGsや健康経営を意識することで志が高くなります。あわせて、仕事のパフォーマンスが良くなっていきます。

今後の展望をお聞きしました！

代表取締役
清水俊弘 氏

警備業は労働環境が厳しいイメージがあり、人気の仕事にはなりにくいですが、コロナ禍でも極端に売り上げが落ちず、生活安全産業は社会の動乱にも強いと、社員とも実感してます。厳しい労働環境のなかで働ける環境作り、若い人と高齢者が協働できる空気作りが大事です。まずは「自分の健康は自分で守る」という意識作りを手伝うのは会社の役目だと思うので、様々な取り組みを進めていきます。